

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		スポーツ振興事業費[車いすバスケットボール大会及び車いすバスケットボール普及・体験教室]										
予算科目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費	事業番号	3	
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名		生涯学習（社会教育） 課				スポーツ推進 係		課長名		高田 匡章		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		1 - 5		
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの推進								総合計画書(ページ)		43		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	市民 →				人口(令和3年4月1日現在)							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
障害者や障害者スポーツ(車いすバスケットボール)への理解を深める。 →				①大会への来場者数 ②体験教室の授業を受けた児童・生徒のうち、障害者や障害者スポーツへの関心や理解が深まった児童・生徒数(参加数)								
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
①市報等への掲載、ポスター等で市内公共施設、小中学校への周知 ②事前に調整した市内中学校に、東京都車いすバスケットボール協会から講師を派遣してもらい、体験教室を開催した。 →				①大会開催予定日が新型コロナウイルス感染症の緊急事態措置期間に該当したことから、事業を中止した。 ②実施回数、参加者数								
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294						
	成果指標	②の数値	人	77	0(中止)	①0 ②194						
	目標	②の目標値	人	275	235	235						
		目標値設定の考え方 前回の人数(数値)を超えることを目標とする。										
活動指標	③の数値	回	0	0	②のみ1							
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	50,000		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	0	0	0						
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	50,000						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3						
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000						
職員人件費(再任用)	円											
事業費+人件費		円	2,493,000	2,514,000	2,475,000							
4 環境変化等	(1) 開始年度		H27 年度									
	(2) 環境の変化		東京2020パラリンピック競技大会の気運上昇に伴い、障害者スポーツ(パラスポーツ)への関心が高まり、各学校における独自の取組が増加している。 車いすバスケットボール大会については、実施を検討していたが、新型コロナウイルス感染症の緊急事態措置期間と重なり、令和元年度から令和3年度まで中止となった。 中学校における体験会については、令和元年度及び令和2年度は実施することができなかったが、令和3年度は、参加者入れ替え等、対策を講じながら実施することができた。									

事業名称	スポーツ振興事業費[車いすバスケットボール大会及び車いすバスケットボール普及・体験教室]		
担当部署・課長名	生涯学習（社会教育）	課	スポーツ推進 係 課長名

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可） <input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない 取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
7 課題	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし (1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 大会の実施に当たり、令和2年度に課題としたバスケットボール連盟からの選手権大会への変更要望や駐車場確保について取り組むことが必要である。車いすバスケットボール普及・体験教室については、車いすバスケットボール競技に限らず、様々な障害者スポーツについて周知し、学校ごとに取り組む方が合理的であるため、検討が必要である。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 大会については、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により、中止となった。また、障害者スポーツの普及啓発については、1校のみ実施することができた。 (3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 障害者スポーツの普及啓発については、スポーツ大会と同時に行うことで、多くの参加者を得られることができることから、高い効果を見込めると考えられる。よって障害者スポーツ等の普及体験教室をなるべく大会に組み込むことを検討する。
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： スポーツ・レクリエーションの推進 <input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 東京都車いすバスケットボール連盟と協力の上、車いすバスケットボール大会を開催する。なお、普及啓発事業としての体験会等は、大会開催時に同時開催で実施する。 (2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 新型コロナウイルス感染症の収束が不透明であるため、引き続き感染対策に万全を期す必要がある。参加者からのアンケート等で、大会実施に対する評価（満足度等）を得られる仕組みを検討する。